

徳島県

支援事業に参加した成果

○モデル圏域における精神障害に関する保健・医療・福祉による協議の場づくりに取り組むとともに、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について、研修会を通じて関係者への周知を進め、地域移行・地域定着を支援する体制整備を行った。

支援事業での取組

(研修会の開催) H30.1.19 第1回研修会開催 H30.2.19 第2回研修会開催予定
(広域AD現地支援) H30.1.19 モデル圏域コアメンバー参加の検討会において半田市の事例を交えて、助言をいただく。
(その他) H29.12.16 徳島県精神保健福祉士協会主催の、地域移行に関する研修会開催 (広域AD講師)

モデル圏域における具体的な取組

1. 保健・医療・福祉による協議の場の設置
 - ①(モデル圏域)徳島市障害者自立支援協議会…H29.9.21 課題検討会、H29.12.21 定例会で「地域移行に関する専門部会設置」に向けた働きかけを実施→「H30年度地域移行部会の設置」について、H30.2 全体会で諮られる予定
 - ②保健所主催の協議会…H29.7～H30.3 実務者レベル「構築検討会」(8回開催)、H29.7.11 管内市町村精神保健福祉担当者連絡会議、H30.1.22 徳島保健所地域包括ケアシステム構築検討会を開催。
2. ピアサポートの活用にかかる事業
 - ①H29.9～H30.3 当事者が語る地域での暮らし事業～ピアサポーターリカバリー体験発表(6病院187名参加～H30.1時点)
 - ②H29.12.4 ピアサポートの活用にかかる研修会、③H30.3 ピアサポーター養成研修(予定)
3. 地域移行関係職員に対する研修会
 - ①H29.8～H30.1 地域移行関係職員研修会(出前講座、8病院179名参加)

モデル圏域における退院支援の状況

(退院支援を実施した者の人数) 管内6病院187名～「当事者が語る地域での暮らし事業」参加者
(そのうち、退院した者の人数) 6名

平成30年度 取組方針

- (モデル圏域)
- 徳島市障害者自立支援協議会の地域移行部会の運営に向けた後方支援
 - ピアサポーターの養成・活用
 - 保健所・県、職能団体などが連携した地域移行・地域定着の研修会の企画と開催
(徳島県)
 - モデル地域での取り組みを継続し、今後その取組が県全体へ共有されていくよう、精神医療圏における保健・医療・福祉による協議の場を整備する
 - 今年度の成果を生かし、引き続き精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を図る